

池田町行政評価 方針と概要

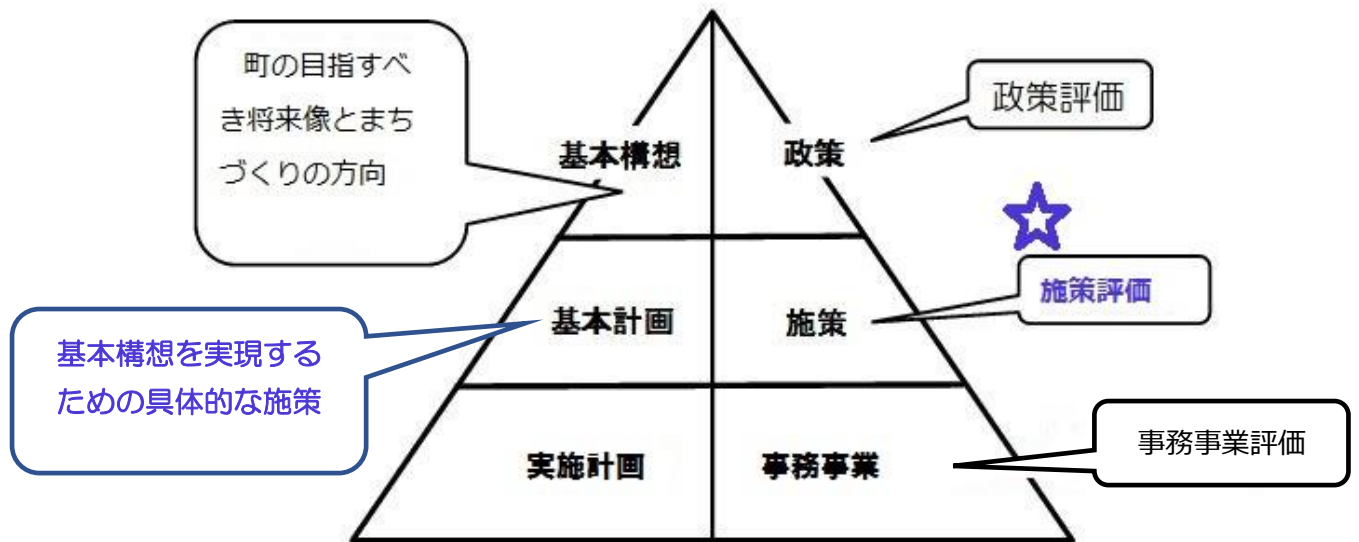
1 方針

(1) 「行政評価」の体系と役割

町では、全ての施策や事業の根拠となる総合計画に掲げる施策目標を達成し、P D C A サイクルを効果的に活用しながら効果的・効率的な行政運営を行うため、行政評価を行います。

行政評価は、「事務事業評価」、「施策評価」及び「政策評価」で構成されていますが、総合計画に対して次のように体系づけられます。

【総合計画体系と行政評価体系】



総合計画の目標達成のため、具体的な施策が適切、有効かつ効率的であるか、的確に把握するため、評価は基本計画の施策を単位とし「施策評価」を行います。

またこれは総合計画の進行管理も兼ねます。

(2) 「施策評価」実施による効果

- ① 事務事業の進行管理
主な取り組みの実績と有効性の検証及び改善
- ② 効率的効果的な行政の推進
主な取り組みの方向性の確認、予算の重点配分
- ③ 職員の意識改革
取り組みの自己点検と問題把握による経営能力の向上
- ④ 町民に開かれた行政運営
評価結果を公開し、出される改善要望により、町民のニーズに沿った行政運営へ改善

2 施策評価の仕方（令和3年度事業対象）

(1) 概要

令和3年度は第6次総合計画（あづみ野池田総合戦略合併）中の3年目にあたる。

評価にあたっては目的への達成度を目標値と実績値との比較により把握し、状況分析を行うと共に、今後の方向性を導き出す。なお、令和2年度に開催された総合計画審議会において指摘があった点について評価方法を変更した。

(2) 評価の実施方法

次の項目を記入した基本施策評価シートにより評価を行う。

- ① 取り組み内容、状況
施策に対して具体的にどのような事業を行ったか
- ② 成果指標進捗状況
令和5年度及び3年度目標値への実績値の到達度
R3 予算削減での影響度についても選択してください

<「評価なし」について>

- ・目標値0の場合の評価方法（数値が大きい方が高評価の指標）

目標0に対しての実績0の場合の評価は計る数値がないとして「評価なし」とする。ただし、最終年度目標が1などの場合、それが一定期間中いつでも達成される可能性がある計画であれば、その期間の年度目標は全て「累計1」などとして、実績のなかった年度は進捗0%とする。そのような年度目標でない場合は設定し直す。特に目標値0設定は準備期間であるなど数値がほぼ増える可能性がない場合に限る。

- ・アンケート結果系の評価指標におけるデータなしの場合の評価方法

アンケート結果系の評価指標は特定のデータがない場合は「評価なし」とする。似たようなデータがある場合は参考値として掲示するが評価対象値とはしない。

- ③ 取り組み結果、課題
取り組みを行った結果どうであったか、またその中で明らかになった課題等
- ④ 今後の方向性
課題解決に向け改善が必要な点（又はは更に効果を上げるために必要な点）

(3) 総合計画審議会での審議及び活用

評価結果を総合計画審議会に諮り、町施策、取り組み方及び今後の方向性等について意見をいただく。結果は第6次総合計画施策の推進に活用する。

評価シート の 目標達成度 の 考え方

1 値が多いほど高評価の項目の場合

達成度は 実績値/目標値 として算出。

上限を 100%、下限を 0%とする。

例 1 実績 100 目標 90 →達成度 $100/90=111\% \rightarrow 100\%$

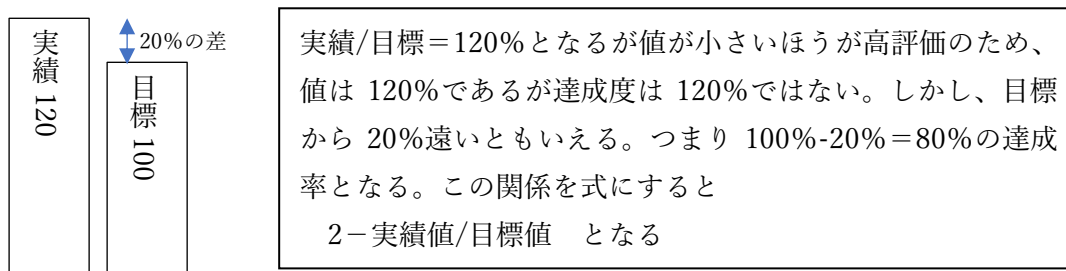
例 2 実績 90 目標 100 →達成度 $90/100=90\%$

2 値が小さいほど高評価の項目の場合

達成度は $2-実績値/目標値$ として算出。

上限を 100%、下限を 0%とする。

<考え方>



例 1 実績 100 目標 90 →達成度 $2-100/90=89\%$

例 2 実績 100 目標 100 →達成度 $2-100/100=100\%$

例 3 実績 90 目標 100 →達成度 $2-90/100=110\% \rightarrow$ (上限) 100%

例 4 実績 250 目標 100 →達成度 $2-250/100=-50\% \rightarrow$ (下限) 0%

待機児童や事故件数などで目標値が 0 の場合は、(削減した実績値) / (計画当初の実績値) とする。ただし、計画当初の実績値が 0 の場合、年度実績が 0 であれば達成度 100%、少しでも数値があれば達成率 0%とする。

例 5 計画当初実績 3 件、年度実績 1 件、目標 0 件 →達成度 $(3-1) / 3 \times 100 = 67\%$

例 6 計画当初実績 0 件、年度実績 1 件、目標 0 件 →達成度 0%

例 7 計画当初実績 0 件、年度実績 0 件、目標 0 件 →達成度 100%